

国内の小児における肺炎球菌莢膜血清型の疫学的検討（ニューモキャッチ） —マイクロバンクへの保存と提出方法—

『微生物学検査依頼書』『マイクロバンク』『滅菌綿棒』『滅菌ピペット』をお送りいたします。
以下の手順に従って検体発送の準備をお願いいたします。

- ① 18～24 時間純培養した検査対象となる幼若菌を滅菌綿棒等でとり、バイアル（マイクロバンク）中の液体培地に濃度がマックファーランド 3～4*（約 10^9 CFU/mL）に相当するように浮遊させます。

* マックファーランドとは菌液の濁度から菌量を推定する際に用いる単位です。



- ② 浮遊菌をビーズに付着させるためバイアル（マイクロバンク）を4～5回上下（転倒混和）させます。

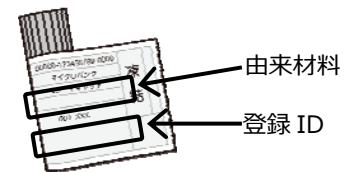


- ③ バイアル（マイクロバンク）浮遊菌液を滅菌ピペットで残らず吸引します。

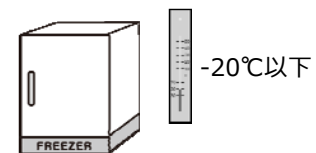


- ④ 付属の検体ラベルに「登録 ID」を明記し、バイアル（マイクロバンク）に貼付してください。

※ 1 症例あたり複数の検体を提出する場合は、ラベルに由来材料を明記してください。



- ⑤ 回収までバイアル（マイクロバンク）をフリーザー（-20℃以下）に入れ保存してください。



- ⑥ 検査伝票（微生物学検査依頼書）に必須項目のご記入をお願いします。

- 登録 ID（④検体ラベルと同じ ID です）
- 提出方法
- 由来材料

※ 1 検体あたり 1 枚の伝票が必要です。



- ⑦ 菌株回収のご予約をお願いいたします。
LSI メディエンスの担当者が回収に伺います。

- (1) **バイアル（マイクロバンク）**をバリアパウチに入れて密閉して下さい。
- (2) **依頼書**と共に輸送袋に入れ、回収者にお渡しください。



※ ご予約方法の詳細は検査キット内に同封しておりますので、そちらをご確認ください。